



鴻房
基總
後軍
記記

全

伊5
d667



伊予 2667 卷



出馬	石卷	ル	高	等	ナ	者	ル	ワ	美	相	鴻
ニ	下	二	木	馳	リ	二	坎	テ	濃	摸	臺
高	野	因	治	武	武	間	高	義	守	國	後
野	守	テ	部	州	州	ハ	野	弘	武	北	記
臺	ヲ	小	少	江	戸	高	臺	義	州	條	
ヲ	頭	田	浦	戸	ヨ	野	文	高	岩	氏	
ナ	ト	原	出	ヨ	リ	臺	ニ	父	槻	康	
カ	ノ	城	向	リ	北	ト	ハ	子	ニ	ト	
ニ	残	留	テ	川	條	書	国	下	在	安	
隔	シ	守	ソ	ヲ	方	ト	府	統	テ	房	
テ	置	居	サ	前	遠	云	臺	國	謀	園	
相	時	ト	一	ニ	山	見	小	一	判	里	
向	日	シ	ハ	隔	丹	レ	府	奈	ヲ	見	
テ	ヲ	テ	ル	テ	波	ハ	代	向	企	我	
陣	移	北	共	一	守	字	鴻	ニ	テ	弘	
ヲ	サ	條	由	備	属	面	岱	高	我	合	
ト	ス	細	小	夕	永	ニ	氏	野	弘	戦	
ル	氏	庵	田	リ	三	合	書	臺	ト	ア	
カ	康	松	原	下	郎	夕	タ	近	一	リ	
リ	氏	田	一	總	左	ル	リ	辺	味	然	
リ	政	尾	省	小	米	高	今	ニ	ス	ル	
ニ	父	張	未	金	門	キ	所	陣	ル	ニ	
所	子	守	未	ヨ	尉	臺	ノ	ヲ	ニ	大	
								張	ヨ	田	

十一

敵	ヒ	一	一	ノ	条	ヲ	ヲ	ホ	備	ノ	ニ
ヲ	力	足	シ	陣	出	乱	争	セ	一	象	義
氏	一	モ	ト	二	雲	ニ	ハ	既	タ	カ	弘
故	シ	引	團	ア	守	切	戦	ニ	リ	ラ	夜
旗	首	ズ	扇	ワ	河	ツ	フ	敵	味	メ	中
本	四	マ	ヲ	下	村	テ	敵	ヲ	方	キ	ニ
ハ	五	ツ	揚	知	修	カ	方	待	ハ	ノ	尽
力	十	シ	玉	ノ	理	ル	ニ	受	コ	ノ	ク
リ	打	ゲ	一	云	亮	味	正	タ	レ	瀨	引
ニ	取	ラ	ハ	敵	ヲ	方	木	ル	ヲ	ヨ	退
テ	本	ニ	余	勝	始	ク	大	軍	不	リ	ク
切	陣	責	ハ	ニ	メ	ソ	膳	ナ	知	コ	ヨ
勝	二	カ	義	乘	百	レ	サ	レ	遠	シ	シ
玉	旗	ル	ヨ	テ	余	坂	イ	バ	山	敵	苦
丁	ヲ	既	ワ	長	騎	中	ヲ	キ	富	ハ	未
前	五	ニ	テ	途	討	ニ	振	ホ	永	高	ル
代	ラ	切	輕	過	シ	テ	テ	イ	人	野	ニ
木	レ	ク	シ	ク	敗	遠	真	カ	教	臺	ヨ
聞	タ	ツ	面	コ	軍	山	先	、	ヲ	二	ッ
ノ	リ	シ	ヲ	レ	ス	丹	ニ	ワ	臺	里	テ
猛	大	敵	フ	ヲ	氏	波	進	テ	ハ	程	氏
大	軍	ヲ	ラ	ス	政	守	之	互	ト	引	康
將	ノ	オ	ラ	ス	旗	中	之	ニ	リ	テ	先
	威	オ	ス	討	本		手	死	ノ		手

十二ノ廿四(松尾)

下	諸	卒	感	シ	タ	リ	氏	康	ハ	後	陣	比	義	ヲ	知	玉	ハ	不	氏	康	諸	光	ヲ
召	馬	ノ	テ	曰	遠	山	富	水	ヲ	ウ	タ	セ	世	念	マ	ン	一	十	シ	時	日	ヲ	稱
サ	大	一	戦	ヲ	遂	一	シ	ト	評	定	ト	リ	ク	也	氏	政	ヲ	、	セ	ケ	ル	ハ	光
場	ノ	戦	ヒ	ニ	味	方	ヲ	切	前	ニ	敷	北	ス	ル	氏	政	ヲ	、	セ	ケ	ル	ハ	光
二	人	敵	ニ	マ	キ	レ	入	陣	中	ヲ	見	テ	キ	タ	レ	ト	云	テ	ワ	カ	ハ	不	所
二	人	見	ト	ケ	カ	一	陣	中	ハ	敵	先	陣	ノ	戦	ヒ	ニ	遠	山	富	水	ノ	所	不
ヲ	討	ト	リ	其	勢	ニ	高	野	臺	一	尽	ク	ト	リ	揚	リ	諸	勢	入	乱	レ	酒	宴
ノ	千	秋	カ	歳	ヲ	ウ	タ	ヒ	一	隊	ヲ	、	ニ	ヒ	キ	ワ	ケ	テ	備	ノ	マ	キ	覺
借	モ	ナ	ク	敵	未	ル	丁	ヲ	毛	辯	ハ	ス	五	ハ	所	從	ヲ	テ	子	從	者	ハ	
主	人	ノ	ア	リ	所	ヲ	モ	不	知	陣	法	ノ	行	ハ	カ	ワ	テ	ナ	ク	纂	ヲ	乱	シ
ヲ	ル	跡	ヲ	ク	ク	コ	レ	義	弘	力	運	ノ	末	ノ	災	ヲ	招	ク	ニ	水	ヤ	味	方
名	ニ	ヨ	セ	カ	ク	ル	ニ	至	テ	ハ	敵	ノ	前	勢	ハ	臺	ヲ	降	テ	向	フ	一	シ

三

ハ	テ	武	ヨ	東	サ	ニ	刻	ニ	卿	ノ	次
永	彼	王	得	ノ	ル	味	ノ	於	カ	士	ノ
正	討	ハ	タ	敵	力	方	ノ	テ	斧	卒	智
元	討	勝	リ	ハ	故	西	ノ	ハ	彼	見	ハ
年	シ	ル	其	入	遠	ヨ	氏	氏	切	物	半
甲	カ	羊	工	ル	山	リ	政	前	ク	ス	ニ
子	ノ	十	當	日	富	向	陣	ト	又	ル	夕
九	之	リ	羊	ニ	永	フ	ト	ノ	ス	ヨ	チ
月	十	義	ハ	シ	勝	テ	ノ	玉	ニ	リ	跡
武	ラ	弘	甲	テ	利	光	東	ヒ	至	外	勢
州	ス	ハ	子	味	ヲ	ヲ	方	ケ	テ	ノ	ハ
立	先	討	也	方	夫	手	ニ	リ	ハ	アル	臺
河	祖	ニ	甲	後	タ	フ	陣	氏	跡	ハ	残
原	ノ	同	子	陣	リ	丁	出	康	ハ	力	リ
ニ	吉	意	ハ	歎	然	コ	ル	カ	ナ	ラ	三
於	例	氏	段	キ	今	レ	日	サ	ク	ス	所
テ	ヲ	康	付	工	ヤ	孤	ノ	ネ	然	前	ニ
上	シ	ハ	カ	不	未	虚	光	テ	ニ	士	ノ
松	早	武	ホ	時	ノ	ノ	ヲ	今	度	一	戦
民	雲	王	口	ノ	刻	辨	輝	朝	度	隊	ヲ
部	氏	ニ	ホ	占	毛	一	力	辰	合	ハ	跡
大	茂	比	サ	言	過	ア	不	ノ	戦	燭	跡
埔		シ	レ	事	キ	ラ	所	ノ	ヲ		
頭											

十二ノ廿四(松原)

定	申	當	ニ	戦	ワ	刻	北	先	ヲ	霞
ト	正	ル	至	ノ	サ	ヲ	ハ	陣	ト	夕
合	月	吉	テ	場	ハ	禱	節	也	リ	ツ
戦	十	例	小	所	孤	ス	所	氏	マ	テ
ニ	三	ナ	弓	カ	虚	ヘ	ニ	改	キ	テ
打	日	リ	ノ	カ	支	カ	テ	軍	敵	テ
勝	武	サ	決	ハ	干	ラ	ヨ	兵	シ	テ
ヲ	州	テ	所	ス	相	ス	セ	ヨ	モ	ク
顯	江	又	我	イ	忘	ト	ト	卒	ラ	ト
定	戸	天	明	カ	ス	テ	口	ニ	サ	リ
敗	ニ	文	ト	テ	ル	世	悪	日	ス	ヨ
軍	於	七	一	力	丁	二	シ	リ	ウ	ル
ス	テ	年	戦	先	我	ノ	諸	南	チ	ト
從	上	戊	ノ	例	ニ	一	勢	三	ト	イ
ツ	松	戌	打	ヲ	天	戦	ヨ	里	ル	ハ
テ	修	十	勝	夕	ノ	治	二	下	ハ	比
文	理	月	我	マ	ナ	定	手	へ	キ	敵
氏	大	ハ	明	マ	グ	ス	ニ	ウ	テ	ハ
綱	夫	甲	ヨ	サ	之	然	ワ	ケ	テ	コ
大	朝	子	亡	ラン	不	ニ	ケ	マ	テ	レ
永	貞	正	不	ヤ	ル	塵	兩	口	リ	ヲ
四	ト	月	甚	ア	所	ヨ	旗	リ	折	不
年	合	八	以	マ	也	リ	本	塵	節	知
甲	戦	日	テ		時	東			節	我

三

リ	サ	グ	申	ル	鏡	フ	ト	退	得	遠	弘
子	ケ	氏	ノ	コ	ヲ	レ	合	又	ヨ	山	下
園	ン	康	刻	ソ	既	カ	戦	ラ	打	ハ	和
ノ	テ	ハ	ニ	運	キ	リ	レ	シ	ト	安	ノ
音	責	直	至	余	馬	小	尽	曉	リ	房	曰
ヲ	カ	ニ	テ	ツ	ニ	雨	ク	天	ケ	上	今
合	ル	セ	氏	ク	水	亡	打	ニ	レ	総	朝
セ	義	ナ	政	ル	草	サ	亡	カ	ハ	ノ	辰
兩	弘	カ	ノ	時	力	ン	サ	ラ	敵	合	刻
方	按	リ	庫	刻	イ	丁	ン	メ	ハ	戦	ノ
一	外	亦	兵	十	明	手	ノ	キ	ヨ	ニ	刻
分	仕	開	近	レ	日	ノ	瀨	ノ	ク	何	合
ツ	合	音	ト	頃	合	内	ヲ	ト	レ	時	戦
分	セ	ヲ	押	ハ	戦	ニ	ト	リ	ヲ	モ	思
拒	ト	二	セ	永	心	旁	アリ	ク	先	先	マ
ハ	鴛	所	鯨	祿	力	ヲ	ト	シ	陣	陣	マ
ル	鴛	ニ	波	七	ケ	ヤ	觸	シ	ニ	ニ	二
鉄	臺	ア	ヲ	年	今	ス	ラ	比	サ	勝	利
炮	ヲ	ゲ	ト	甲	ヨ	ノ	ル	勢	レ	リ	ヲ
天	折	ヲ	ワ	子	由	シ	日	二	タ	得	属
ヤ	ク	メ	ト	正	断	日	毛	明	ル	雨	永
ケ	ク	キ	ト	月	ス	ヒ		日	雨	大	
ヒ	ク		揚	八				ヒ	大		
ノ	ク			日				ヒ			

十二ノ廿四(松尾)

音	時	テ	ス	守	男	濃	徳	城	勝	同	比
天	ハ	尽	敵	父	平	守	国	ヲ	ク	上	類
地	カ	夕	方	子	石	父	ニ	開	リ	上	ノ
ヲ	リ	敷	討	秋	平	子	イ	キ	北	上	ノ
ヒ	ハ	北	死	未	七	佐	ワ	テ	茶	上	ノ
バ	勝	ス	人	將	菅	貫	カ	落	新	上	ノ
カ	真	突	ニ	監	野	伊	工	行	之	上	ノ
シ	毛	伏	ハ	里	神	賀	ノ	ス	郎	上	ノ
首	未	切	正	見	五	守	水	此	河	上	ノ
ヲ	見	伏	水	民	郎	多	子	度	越	上	ノ
取	ハ	追	彈	部	加	碩	リ	ノ	ヨ	上	ノ
ツ	サ	討	正	少	勝	越	ワ	合	リ	上	ノ
ト	リ	ス	左	補	左	後	夕	戦	馳	上	ノ
ラ	シ	ル	兵	同	馬	ヨ	此	ハ	来	上	ノ
レ	カ	丁	兵	兵	元	始	外	氏	リ	上	ノ
以	我	將	未	未	父	メ	ノ	康	粘	上	ノ
血	弘	基	門	射	子	五	城	氏	滑	上	ノ
ケ	ソ	ヲ	射	正	長	千	ニ	政	ヲ	上	ノ
フ	イ	シ	父	水	南	余	比	兩	尽	上	ノ
リ	ニ	ニ	子	左	七	騎	勢	旗	不	上	ノ
ヲ	少	二	勝	近	郎	打	二	本	同	上	ノ
オ	ク	果	山	大	鳥	死	皆	ニ	ク	上	ノ
モ	マ	十	豊	夫	井	ス	尽	テ	源	上	ノ
シ	分	ラ	前	次	信	上	ク	切	三	上	ノ

志

道	仕	凡	ナ	ケ	サ	唐	ク	セ	乃	ワ	ル
シ	合	多	リ	ル	ス	霞	ノ	ス	ト	カ	カ
名	コ	界	百	ハ	カ	ノ	小	組	組	レ	ニ
ヲ	ソ	輪	年	我	ニ	如	人	フ	テ	大	落
ハ	ノ	廻	ノ	力	ニ	ク	也	セ	ド	将	行
浮	心	四	栄	ル	ニ	馳	イ	首	リ	タ	ヨ
世	ノ	生	耀	ル	ニ	来	カ	ッ	ト	リ	相
ト	種	皆	モ	ウ	ニ	テ	ラ	ト	落	優	撲
改	ナ	是	風	キ	ア	首	カ	ラ	タ	摩	国
メ	ラ	無	前	目	フ	奪	力	ン	リ	士	人
ト	メ	明	ノ	ニ	事	ヒ	ヲ	ト	康	馬	松
飯	ト	之	塵	ア	弓	ト	タ	セ	吉	ム	田
團	不	眠	一	フ	箭	ラ	テ	シ	剛	ク	左
ニ	及	中	念	事	ニ	ン	ハ	カ	者	チ	尔
不	山	忘	心	弓	タ	ト	ヤ	ハ	ナ	打	鹿
及	守	想	ハ	箭	ツ	ス	ト	客	リ	テ	康
一	一	ノ	余	ニ	フ	力	恩	顔	ケ	力	吉
筋	入	夢	後	タ	ツ	不	ケ	義	レ	分	コ
二	出	ソ	灯	ツ	ワ	及	ル	麗	ハ	押	レ
里	家	カ	ト	サ	ラ	首	ニ	ニ	心	並	ヨ
見	入	シ	ス	ハ	ル	討	味	花	物	テ	見
		度	不	ル	力	落	方	ノ	ノ	テ	テ
		度	思	力	故	シ	才	死	教	ム	ア

十二ノ廿四(松尾)

長	ト	リ	ナ	世	ト	ノ	ト	人	弘
九	イ	ヲ	ル	ノ	ヨ	程	ヨ	ノ	次
郎	フ	コ	ヨ	ウ	シ	コ	悲	人	次
弘	ハ	ル	口	ウ	ナ	ソ	世	ノ	次
次	世	朝	心	メ	リ	ア	ヲ	脚	次
ノ	中	ニ	ニ	之	ケ	リ	道	子	次
跡	ノ	ハ	任	エ	レ	タ	シ	ト	次
ヲ	常	紅	セ	又	昔	ケ	ハ	ナ	次
ト	ナ	ノ	又	山	ニ	レ	ヤ	リ	次
フ	キ	顔	ア	路	熊	昔	ト	入	次
皆	コ	セ	タ	一	谷	ニ	思	道	次
人	ト	アリ	ナ	イ	次	西	西	蓮	次
コ	ハ	ト	ル	ラ	郎	国	国	王	次
レ	リ	イ	セ	ン	真	ノ	ノ	坊	次
ヲ	知	ハ	ヲ	ニ	真	軍	軍	ト	次
見	テ	比	知	ハ	侯	靜	靜	石	次
テ	ソ	夕	テ	思	敷	リ	リ	付	次
レ	レ	ベ	名	フ	盛	黒	谷	タ	次
道	道	ニ	利	人	ヲ	谷	ノ	リ	次
心	心	ハ	ヲ	コ	討	法	法	今	次
ヲ	ヲ	白	捨	ソ	テ	然	然	更	次
奈	奈	骨	ル	ホ	織	六	六	康	次
不	不	ト	心	ホ	土	心	心	吉	次
		今	ヨ	カ	心	心	心	力	次
		今	ヨ	カ	心	心	心	力	次

三

同
シヤサシカリケル次第也

鴻慶戰記終

評高野臺之古戰言曰

夫兵凶器也戰逆德也不得止用之其利如何トナレハ敵勝
則闔亡闔勝則敵ヲ討然則イワレカ無非死地故兵者國之
大事死生之地存亡之道也誠ニ得ハ國之司余也雖然天下
乱レ臣困窮ニ及ビ惡逆ノ政ヲナシ人臣以日イワレカニ
ト哀則其君トノ窮凶ヲ救ガル者討不是ハ亦可也凡天下
者天下之天下也天下ノ利ヲ同シスル時ハ何事ニ力敵ア
ルハニ本天下敵ナキ也古語曰敵水敵風水塵云々昔明王
賢君用兵ト全以非人欲之私為戰安民也既ニ武ト云字ハ
戈止ト書ク然ニ才ヲ使シ國ヲ取ラント欲一戰ヲ企
士卒ヲ亡ス事不仁之至也苟弘公北条ノ領知ヲ伐リ執シ
ト欲ス道ニ非ス皆私欲ヲ以テノ一戰ナレハ敗軍ノ事理

當然也王者ノ兵ヲ用ル行トノ勝カトイフ事ナシ是仁
 者敵ナキ故也後漢光武帝一度毎用兵鬚髮白クナルトイ
 へリ故ナフシテ軍兵ヲ亡ス下悲ムヘキト也然ニ袁弘公
 人欲ヲ以輕ク兵モノヲ用ヒ多討死コレ將之罪也古人曰
 有武世文則安至淫有文世武則流柔故志道ハ文武之道湏
 史モ離ルヘカラス袁弘公文ヲ根トシ武ヲ枝葉トシテ戰
 玉ハ、當ラヌトイヘ此遠カラヌ又袁康公是非ニ不及一
 戰アリト云此王者ノ用兵所以論敵不討勝利有可上兵ハ
 討謀有誰任怒仁將ノ無心合戰ナレハ軍兵ヲ多ク討トリ
 勝至ノ異朝比ニ其罪ニヨリテ亡ル下記ニ不及袁康公終
 ニ子孫ニ至テ秀吉公ノ為ニ亡

下徳園屯園山徳寧寺來由之事

開山通玄和尚八道元和尚六世之的傳也寺ヲ四ヶ所開ク
 丹波永沃寺越前竜泉寺能登妙高菴下徳總寧寺也
 當寺ハ常法幢之地也門前ニ坂アリ法王坂ト云ナラハセ
 リ内ニ石椁アリ法王之棺ト云傳ヘタリ此兩事抑ナシ徵
 トスヘキ書七十ニ考ヘカラス
 氏康ハ氏綱ノ子早雲ノ孫北条家至扶甚盛領開八州
 我弘左馬頭ヲ豊ノ男号兵庫頭上総安房
 大田美濃守康正後入道号三梁
 遠山丹波守直景江戸城代

屬永三郎左衛門尉家居葛西他本作四郎左衛門未知孰是
 加羅鳴起在松戶渡
 正本大膳亮時綱里見家先隊之將也
 氏綱八早雲氏茂一嫡子号左京大夫大永中入江戶以時上
 松朝與移于河越
 天文七年戊戌他本作天文六年丁酉未知孰是
 小弓下隱地名又作生矣左兵衛督明者錄倉基氏六代左
 馬頭政氏之二男居小弓故称小弓所
 老西伴豫守集元一說笑元目称茂弘力戰救田而死集元建
 紀信之功之際茂弘遂遁于房州云
 葛浦行德之入江也

房統軍記

目錄

一	房州里見氏之家譜
一	源茂真支跡
一	刑部大夫源茂成事跡
一	上野之助源茂通事跡
一	上總之助源茂克事跡
一	里見太郎源茂豐克跡
一	刑部大夫源茂克事跡
一	左馬頭源茂弘克跡
一	里見太郎源茂賴克跡
一	左馬頭征四位侍從源茂康克跡

一從四位侍從源忠茂事跡
 一同落城之事
 一里見九代連系之史
 一大田喜四照寺之事
 一天正元年癸酉三月寶曆六年丙子元元一百六十年成也
 一貞觀十八年三月寶曆六年三月凡七百八十九年二成也

房總軍記

一頃八貞觀十八年仁王五十六代清和天皇之後亂將軍陸
 奥守源茂家三男式部大夫茂國之末葉十二代之苗裔刑部
 少輔志永亨以人也時天下五雄境國ヲ爭然則大亂
 止丁十之爰鎌倉ノ上校ハ是利氏ノ執權トシテ主君ヲ
 奉殺是故ニ足利姓ノ幼君ハ所々ニ流落シ王ヲ且連枝陪
 臣隨之漂泊不足故關東ノ諸士悉ク上校家ヲ斷絶ス時永
 亨十二庚申年下総州結城ニテ合戦アリ然ニ翌年嘉
 吉元巳酉年足利ノ幼君ハ春王殿康王殿兩將トシテ關東
 諸士幕下ニ屬シテ兵ヲ揚上校ト闘シニ軍利ナシ家
 基周東ノ諸士一列ノ臣ナリニ力戦員ヲ終ニ討死ス家基
 一男八里見刑部卿源為真ナリ是里見家ノ元祖ナリ茂

戰	引	小	ヲ	二	悉	責	ハ	夜	利	部	為
ノ	平	正	以	筆	ク	園	相	廻	汝	助	重
然	シ	月	テ	リ	敷	ノ	圖	ノ	左	童	和
比	上	正	安	正	北	城	ノ	者	米	神	田
正	総	木	西	木	不	中	火	二	河	餘	甚
木	國	洋	武	正	東	ノ	ヲ	紛	網	半	九
ノ	根	正	部	是	条	勢	見	レ	費	太	郎
軍	古	降	ノ	城	七	俄	テ	テ	ヲ	友	季
利	屋	参	勢	二	郎	二	所	々	案	貞	綱
ノ	ノ	入	拾	二	遠	外	々	二	办	丸	村
シ	城	見	余	二	二	ノ	火	火	者	新	上
廿	二	和	騎	二	自	敵	ヲ	放	ト	八	七
五	寄	部	ヲ	二	殺	ヲ	一	テ	レ	行	郎
日	七	少	破	二	ス	防	同	夜	テ	春	清
里	玉	浦	テ	二	時	力	二	半	計	巳	平
見	フ	茂	大	二	二	子	押	計	リ	上	大
ノ	正	真	田	二	正	軍	等	声	二	拾	鳴
幕	月	ハ	喜	二	木	二	办	ヲ	城	人	左
下	廿	勇	工	二	大	利	外	ア	中	荒	京
属	三	猛	退	二	膳	ノ	ヨ	分	二	川	種
不	日	ノ	同	二	金	ク	リ	大	忍	ノ	廣
王	ヨ	大	三	二	山	シ	テ	手	入	任	安
臣	リ	將	年	二	ノ	テ				人	西
伍	合	夕	西	二	城					高	武

十二ノ廿四(松屋)

久	勢	ヲ	ノ	軍	城	一	珠	ナ	契
間	四	攻	上	勢	主	一	院	リ	約
藤	百	五	総	多	正	刑	建	弐	有
内	余	ヲ	國	ナ	木	部	室	七	り
左	騎	依	峰	ル	大	大	与	十	弐
米	二	之	上	故	膳	夫	公	二	才
門	テ	入	二	二	同	弐	大	長	長
百	大	道	進	文	彈	成	居	亨	二
余	嶺	ノ	奏	明	正	之	士	二	甲
騎	ヨ	城	不	二	降	之	寺	中	年
ヲ	リ	二	真	辛	参	変	ハ	四	月
卒	押	ハ	里	卯	後	跡	日	七	日
シ	寄	正	谷	十	威		瀨	逝	去
テ	入	木	入	月	ヲ		村	玉	ヲ
終	道	大	道	西	上		十	去	号
日	二	膳	二	國	総		リ	玉	号
天	環	ヲ	環	ノ	房			ヲ	軼
軍	ト	以	及	勢	州				
ヲ	コ	先	七	七	州				
シ	ハ	鋒	日	日	兩				
テ	ニ	ト	余	余	國				
日	戦	シ	騎	騎	二				
ヲ	ノ	テ	ヲ	ヲ	振				
晨	又	其	卒	卒	七				

三

相	ヲ	コ	ヲ	五	三	鏡	八	ハ	添	里	竹
共	鉄	鉄	持	枚	原	終	方	北	令	見	右
ニ	ノ	ノ	テ	甲	源	テ	五	条	守	ヨ	京
打	棒	棒	出	三	三	終	千	ノ	生	リ	大
出	ヲ	ヲ	夕	郎	郎	日	余	軍	実	万	夫
ス	持	持	リ	友	友	責	騎	士	所	喜	生
毫	鹿	鹿	亦	重	一	園	山	叩	力	ノ	策
崎	毛	毛	三	様	様	一	海	金	ク	城	所
ハ	ナ	ナ	原	二	二	然	毛	打	テ	王	ヲ
唐	ル	ル	三	打	打	比	崩	鼓	教	土	ウ
凌	見	見	郎	出	出	更	ル	鯉	百	岐	ワ
威	ニ	ニ	ハ	テ	テ	無	計	ノ	艘	澤	ハ
ノ	毫	毫	打	小	小	雄	ニ	声	ノ	正	ヲ
鎧	崎	崎	乘	櫻	櫻	北	ヨ	上	里	少	ヲ
ニ	外	外	テ	綴	綴	條	ヒ	又	見	局	ヲ
高	託	託	相	ノ	ノ	方	夕	里	ノ	頼	ハ
角	者	者	從	乘	乘	二	、	ノ	兵	真	ハ
打	連	連	フ	金	金	伊	シ	勢	船	一	有
タ	大	大	兵	幅	幅	勢	天	モ	着	力	是
ル	嶋	嶋	五	輪	輪	新	合	同	岸	余	ニ
兜	八	八	百	安	安	助	海	ス	七	騎	ヨ
ヲ	郎	郎	余	置	置	氏	陸	海	シ	ヲ	リ
著	兩	兩	騎	長	長	清	、	陸	力	指	テ
シ	人	人	間	刀	刀						

十二ノ廿四(松平頼朝)

太	元	正	各	爰	フ	テ	正	見	之	四
刀	末	木	方	ニ	セ	引	木	上	小	千
ヲ	鑓	大	ノ	安	也	引	引	上	小	千
持	名	膳	芳	部	ナ	退	引	上	小	千
テ	人	西	賀	平	戦	楠	組	上	小	千
出	太	式	清	次	フ	六	テ	上	小	千
又	刀	部	水	郎	故	添	終	上	小	千
大	打	楠	モ	明	ニ	太	二	上	小	千
嶋	、	六	右	兼	三	大	人	上	小	千
ハ	達	添	三	六	人	二	ノ	上	小	千
紺	人	太	人	尺	ノ	イ	首	上	小	千
糸	ニ	勇	備	有	大	力	ヲ	上	小	千
ノ	テ	ヲ	ヲ	余	将	リ	取	上	小	千
鎧	終	振	崩	ノ	モ	安	六	上	小	千
ニ	二	テ	サ	勇	虎	部	添	上	小	千
乘	人	二	レ	士	口	ト	太	上	小	千
取	ヲ	責	既	主	ヲ	戦	正	上	小	千
打	打	責	二	從	カ	フ	秀	上	小	千
タ	取	戦	危	三	レ	二	モ	上	小	千
ル	此	ノ	ク	騎	小	人	安	上	小	千
甲	勢	依	見	余	因	郎	部	上	小	千
ヲ	龍	是	タ	モ	原	等	ヲ	上	小	千
著	崎	北	リ	不	カ	ハ	打	上	小	千
鎧	二	惜	然	惜	レ	安	取	上	小	千
			所		レ	西	里	上	小	千
			龍		レ			上	小	千
			崎		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ			上	小	千
			二		レ			上	小	千
			ノ		レ			上	小	千
			見		レ			上	小	千
			タ		レ			上	小	千
			リ		レ					

為生... 國... 大将トシテ今取由井濱西陣里見ノ大勢ハ金沢面ヨリ
 揚鯉一陣ニ進發ス又北条勢モ六牙余騎ニテ相掛リ大
 水ニ成テ歎ケル十月下旬ノ頃ナルカ戦更雄雄ナシ北条
 方ノ先陣ノ大将伊藤主膳黄糸ノ鎧ニ竜頭ノ甲ヲ著兵庫
 鎌イ大刀ヲ帯キ連銭葦毛ノ駒ニ打乘金幅輪ノ鞍ヲ置陣
 頭ニ進メタリ其外小笠原源左兵衛相州五郎小山藤内兵
 牛高嶋弥平次相流キ攻入ケル里見ノ陣ヨリ卯花滋ノ鎧
 ニ乘取打タル兜ヲ著シ里見左京之介廣卜名乘太刀板
 持テ真先ニ進出小栗主計上屋蔭内卜名乘一同ニ進出太
 将伊藤カ力ヲ勝リケシ廣ヲ組伏首ヲ取小栗上屋兩人
 ハ伊藤ヲ目掛テ打テ懸ル大道寺玄蕃元来鈎術ノ達人ニ

十二ノ廿四(松原記)

テ終ニ二人ヲ切伏タリ干時伊藤主膳ハ音揚里見殿ノ舎
 弟里見左京之介ヲ打取タリト呼テ以勢ニ里見勢ヲ一騎
 モ不洩打取ント責罰ケル木曾新五郎安西式部中里新七
 和田甚介鳥山藤九郎大ニ怒リ実光公成弟ニテハ十ニ然
 う伊藤カ廣言奇怪ナリトテ五人ノ者共一同ニ余モ不憚
 相双シテ伊藤ヲ打ント進ム依之小笠原源左兵衛門小山藤
 内高嶋弥平次相隅タリ伊藤ヲ打セシト防キ又然ニ小笠
 原源左兵衛門相川五郎安西式部中里新七ト共ニ組安西大
 力故小笠原ヲ取伏首ヲ取中里ハ相川ニ被組伏既ニ危ク
 見タリ然ニ中里心得タル者ニテ下ヨリ九寸五分ヲ持テ
 差通シ劍返ノ首ヲ取小山高嶋忍テ安西里見ヲ討ント馳
 奔ヲ和用甚介鑑ヲ持テ押隅ル鳥山藤九郎長刀ニテ高島

三五

兩大將其勢五百余騎ニテ指向テハ茂豊ハ
 出滝田川原ニ陣ヲ取給フ其勢七百余騎也
 余騎宮木宮内百五十騎也伺軍取中横鍵ヲ
 依之兩城主各一手勢ヲ引率シテ待掛夕リ
 ノ二百余騎大カケ滝田ヨリ押寄玉フ兩陣
 毛フラス余カキリト戦タリ然所宮本勝山
 ヲ卒シ山ノ間ヨリ横鍵ヲ突入依之久留里
 口ナク所ニ真里谷ノ城主武田信政小田喜
 弟左近大夫五百余騎ニテ後陣ニ相宮本勝
 子責ケレハ稲村勢一敵ニ打具稲村上引退
 多ニ追懸ケル千時宮本勝山兩人ハ後陣ヲ
 近ウ成スル時加茂坂ノ大将竜崎楠五百余
 騎ニテ取テ引退稲村

十二ノ廿四(松原)

シヲメイテカ、リケレハ房州勢ヲ短兵急ニ
 三千余騎ニテ真中一取卷火水ニナレトナ
 崎ハ関羽カ勇ヲナシ十方八面ニ切立ル楠
 振廻リ五百余騎ニテ從横無導ニ切立テ戦
 大将諸共引退キ因分山本兩村ニ陣ヲ取其
 時方喜ノ家臣因府臺ノ城主加治五郎兵
 主鑓田美濃守前ノソナハトシテ真里谷ノ
 七百余騎ヲ復詰トシテ遠回モナク責寄
 責夕リケル城中ニハ頼切タル兵共被討
 大守ノ門ヲ堅メテ不闕久留里ハ引退各
 評定ニ敵ハ多勢身方ハ小勢也若日ヲ重テ
 浦東金池和因久保田佐貫椎津ノ城主加勢
 社家様ヲ後

三五

結トシテ責来ハユ、シキ大受也今夜身方モ疲レ敵モ厨
 ヲカレタレハ夜討スヘトテ大將里見太郎豊家臣宮
 木宮内鎌田孫六真田三河守勝山隼人大野金兵衛崎外
 記楠太左忠門本門刑部安西式部又西家老堀内新左忠門
 氏常木曾修理之助貞秀都合十一人皆死、出立籠、下ニ
 経惟子ヲ若其勢百五十騎城内ニハ雑兵十人ヲ残レ守レ
 メ先バ免亮、本陣ヲ夜討ニセシト掛リケルニ本陣迄ク
 成ケレハ時、声ヲ揚即時ニ懸入ケル然共万喜ト大隅守
 殿ト双ハ陣、兩大將モ兼テ油断ナク時、声ヲ合セテ半時計
 リ厨ケル元来城中ハ余モ不惜死物狂ニ戦タリサレ共無
 勢ナレハ一町計リ引退ク爰正木大睡大夫同右近真里谷
 信正共ニ陣ヲ取テ北城ノ方ヲ立切敵ノ後ヲ取力コム爰

十二ノ廿四

豊ヲ初メ其外ノ人ヲ死シ一筋ニ思定テ不叶討死ト覚悟
 シテ十方無三ニ切立コムヲハツト引退依之身方
 ノ勢ヲ数ルニ二丁騎ニナリ其上過半ハ手負也カ、ル所
 ニ案内ヲ知タル敵ノ勢城中ニ忍入城ニ火ヲ懸タリ爰豊
 方是ヲ見テトツト掛入十方無人ニ切立ル久留尾勢四方
 八方ニ散タル其後大將郎等共ニ城ノ後口ニ引取タリ所
 大將手ヲ負セ給ス鎌田孫六肩ニ引懸山陰ニ引ケル上流
 勢アササシト追来ル木曾修理之助真田三河守余ヲ捨テ
 阿ケル大將ハ所腹被召鎌田介錯仕リ所首ヲ深ク隠シ水
 曾鎌田兩人ニ鑑田美濃加治五郎打取シナリ然氏鎌田被
 討時荒懸ケル爰ニ万喜ノ郎等ニ救度沃七郎正木ノ郎等
 二船出傳内馳寄テ鎌田組ム何レモ廿余人力ア儿者共

三三

諸人深ク	大將ノ	竟法体ノ	等ニ令守	勝義園	一尋竟ハ	四月中旬	滝田天笑院	孫六沈	テ忽ニ	ナリ鎌田
ク潮之故	法体大方	所望アリ	房州相州	新海辺ニ	上総之助	久留里ニ	也共時改	所ナリ	ムナシク	柳ノ教ト
ニ以て	ハ不吉ナリ	依之市	小田原	城ヲ築キ	実竟ノ	ニ飯陣	テ号高岸院	身豊家	ナリケル	トモセ
一ニ	清盛高時	一門家	北条ノ	菅谷安	嫡子ナリ	ト云	ヲ号高岸院	老木曾	以川ノ	カ
一ニ	法体ノ	一同ニ	軍勢ヲ	西竜崎	天文三		ヲ号高岸院	堀内宮	淵ヲ	左右ニ
所存	後書行	被申	防給	島山	年四月		ヲ号高岸院	本勝山	鎌田	扶ニ
申上	アリ	ケル	其後	木曾堀	軍ニ打		ヲ号高岸院	ノ喜提	ヲケト	滝川ニ
其品		ハ	天	内			ヲ号高岸院	寺ハ	云鎌田	飛入

十二ノ廿四(也)

非一ニ	ナリ非	云号里	正木方	ハ市原	安房上	合戦	明公	田原方	北条	参アラ	ニテ
大将仰	我素懐	見入道	喜山田	天七	徳常陸	大將共	滅亡	ニ心	使者	ラハ	被
ケル	故ニ	殿社	杯高	戊	武蔵	ニ打	入道	通	遣被	社家	領地
我依	法体	家標	石	十月	五	員給	殿	也	申ケ	ノ	ト
文敵	スナリ	比入	アリ	七日	國	了其	ニ	者	ケル	地	相
我豊	後来	道ヲ	其石	源	勢	後天	敗	考	ハ	半	談
亡ス	弘ヲ	被成	天下	公	ヲ	天文	律	之	喜	台	ア
茂豊	以テ	清後	陰	明	卒	五	也	故	正	ハ	然
ハ	可為	立他	十	公	ニ	西	リ	天	推	喜	万
嫡子	大將	國ト	ニ	里	武	午	上	文	津	ハ	喜
家	ト	ト	茂	見	蔵	十	総	ニ	城	ハ	ハ
			亮	入	國	月	ノ	テ	主	小	引
			ノ	道	ニ	七	大	一	信	田	十
			簾	殿	行	日	名	年	正	原	ニ
			中	ト	アリ	免	小	秋	ニ	降	信
							石	小	降	ハ	正
							小	田	降	ハ	正
							原	原	降	ハ	正

三六

戰然此勝負ハ不見乎ニ東條木曾太刀ヲ十ヶステ引組テ
 海中ニ落ルケル兩方眼ヲ不敵守居ル兩人沈死スルト見
 レハ六郎又五郎浮ヒ出ル一兩三度ニ及ケル左馬頭又法
 其討スナト下知スレハ身方ノ勢勇進テ戦ケル不備束條
 相共ニ中村真淵ヲ取方方ノ船ニ乗移リ大音上ニテ
 中村真淵ヲ打取リト高上ニ名乗ケル依之ナラノ勇
 進テ戦ケル程ニ身方勢力ヲ得テヲキノ陣ニ打勝ケル夫
 ヲリ陸ニ上リヲメキサケンテ戦ケル中ニ毛菴崎掃部先
 陣ノ大将トシテ真先懸テ責入ケル北条方曾我彦八郎三
 人張ニ十三束弦音高ク切テ放ク菴崎力足ノ甲ニイワケ
 タリ菴崎馬ヲリ落死タル真似ヲシテヒソカニ矢ヲ援檢
 ル曾我彦八郎二人首ヲ取ントカケ寄リ彦八郎力首水毛夕

マラム打落ス郎等カケ寄リ一度ニ切其跡ヨリ瀧死小池
 十内間軍八及郎等三人菴崎カ首取ント馳寄リ足立庄九
 郎行風カ家来三上弥八欠合小池間カ首ヲ取三人ノ郎等
 ニ手ヲ負セケルカ、ル時ニ北條勢數十人不為有透間打
 懸ルカ喜彈正士瀧正木大膳心ヲ合其勢五百余騎ツ、勝
 テ兩陣都合一千余騎北条勢ヲ真中ニ扶テ火花ヲ散シ責
 懸戦フレツ里見入道殿ハ加奈川西ヲ責破テ敵ノ後ヲ塞
 キ餘サレト責懸タリ依之北条氏康氏政モ命限リト戦
 ケル雖然北条方戦ニ打負大将左馬頭ヲ初引取左陣ハ正
 木大膳右陣ハ万喜少瀧如巴前後左右ニ入乱切テ懸給依
 之鈴木藤九郎大将左馬頭殿ヲ目懸丁ト切ル時馬廻ニ里
 川隼人鏡ノ袖ニ請止組合蹈倒シ終ニ首ヲ取見之海老石

二進	大鏡	政	川	息	四人	園	芳賀	方喜	尾崎	八宅	小次郎
山	鏡	ノ	小	モ	人	ノ	新	喜	崎	宅	郎
家	二	危	八	ワ	ノ	ノ	右	少	金	間	尾
永	星	ヲ	郎	カ	モ	然	市	弼	沢	万	崎
田	白	見	山	セ	ノ	凡	門	大	三	吉	加
代	ノ	ヲ	角	ス	共	加	成	山	人	早	助
忠	五	取	右	責	首	治	田	ノ	共	川	金
太	枚	テ	市	寄	討	五	左	崩	ニ	右	沢
南	甲	返	門	タ	取	郎	市	ル	打	市	七
部	ノ	シ	西	リ	正	兵	今	如	タ	門	郎
平	猪	正	條	爰	木	宗	津	ク	リ	押	馬
藏	首	木	半	二	大	三	加	急	依	隔	川
一	着	打	中	氏	膳	上	右	ニ	之	り	ヲ
様	十	テ	條	政	大	玄	市	責	イ	戦	討
ノ	二	力	小	ノ	夫	蕃	門	ケ	サ	ケ	ト
黒	大	ル	平	近	大	大	取	ル	ス	然	馳
皮	長	正	次	習	將	根	テ	間	ニ	共	寄
綴	刀	木	杯	二	ヲ	丹	返	北	喜	喜	ル
ノ	ヒ	ハ	ト	佐	討	後	シ	条	ハ	等	伍
鏡	サ	洗	云	藤	ト	佐	余	追	海	海	久
二	ケ	皮	者	新	氏	木	限	掛	老	老	間
三	ケ	ノ	共	次	政	太	二	ル	名	名	喜
尺	真	先	氏	郎	荒	忠					

十二ノ廿四(松尾)

余	ナ	ヲ	ハ	イ	ト	喜	井	堀	ノ	向
ノ	レ	切	ニ	キ	引	正	ノ	江	時	フ
太	ハ	伏	組	ヲ	組	木	城	平	城	依
刃	佐	タ	テ	ヒ	テ	ノ	ヲ	办	代	之
拔	藤	リ	首	ヲ	大	三	取	板	里	軍
ソ	荒	其	子	ナ	将	大	立	倉	見	二
レ	川	間	心	シ	一	将	右	十	左	打
テ	ヲ	ニ	切	中	手	一	京	平	京	員
四	左	田	テ	條	ニ	手	ヲ	ヲ	山	シ
人	右	代	捨	ヲ	押	ニ	差	差	水	カ
ニ	相	南	ケ	ツ	付	十	添	添	堀	ハ
獲	付	部	ル	カ	首	リ	守	守	江	北
り	暫	ハ	正	コ	ヲ	責	シ	シ	板	条
合	時	西	木	テ	引	懸	ム	ム	倉	勝
大	闘	條	怒	十	拔	々	然	然	杯	軍
膳	ケ	中	テ	丈	キ	追	武	武	各	ノ
ハ	ル	條	獅	ハ	タ	程	蔵	蔵	城	警
元	然	ト	子	力	リ	二	国	国	ヲ	二
末	ニ	引	ノ	リ	夫	氏	鴻	鴻	周	乘
勇	正	組	ア	投	ヨ	康	ノ	ノ	キ	テ
極	木	二	レ	付	リ	氏	臺	臺	荒	荒
ノ	二	人	タ	ル	里	政	ノ	ノ	井	井
大	人	ヤ	ル	西	見	共	内	内	臺	臺
將		ニ	條	條	力		荒	荒	二	二

五

二七番手ヲ入置ケル
 永祿七年甲子鴻ノ臺合戦アリ小田原北条ハ名將タル故
 二深ク万喜ニ音信有子頼給フ万喜殿返事ニ清身方ニ
 可參事誰ノ向後里見ノ旗下ヲ離シハ力ニ可成由有返
 事依之考之小田原方ニ有三德里見兩家虎竜ノ如成是万
 喜ト不和ナリ檢見有万喜未房流ノ様子ヲ伺ハ仲定小田
 原ノ利運ナリ是房流ノ案内ヲ知故勇進是三ツナリ然
 初軍ニハ打勝又後大表ニ及ニ打負ナリ永祿七年里見入
 道殿同左馬頭土岐万喜正木都合ニ万五千余騎ヲ引率シ
 鴻ノ臺ニ向雖然万喜ニ心ヲ置推津ノ合戦ニ高名セシ身
 方ノ勇士又決戦元ヲ附ラル是ハ万喜ハ簾中ノ卷父ナリ
 推津信政同前ニ心ヲ置シ疎遠ニナシ玉ノ土岐万喜殿面

十二ノ廿四(杉原)

白カラス被恩ニ依テ此闘ニハ不動既ニ合戦初リ兩方鐘
 鼓ヲ鳴シ闘タリ更ニ勝負モ不見里見入道殿先年ノ耻辱
 ヲ雪カントト面モ不振闘給フ北条父子一戦ニ打負引玉ノ
 依之朝軍ヲ打勝惟幕ノ内ニ入鞍ヲ口ニ暫ク休ム氏康父
 子備ヲ定メ直シ朝霧覆ニ東西分ク又ヲ幸ニ押寄時ノ声
 ヲ上ケル北条勢八千余騎責懸ケル里見ノ軍兵周章テ散
 々ニナリ雖然万喜ハ備ヲ不乱闘里見殿ヨリ免弘殿正木
 下射手ヲ揃散々ニ射ル入道殿ヲ落ントスル北條方ノ謀
 ニテ上総ノ道筋ヲフキ里見父子ヲ討ントス正木大膳
 同澤正菅谷主膳先ヲ揃テ射五ケル色メキ立ハ大膳勇
 猛ノ大將ニテ敵五十騎ヲ切テ落シ中ニ廿一騎首ヲ取テ
 仲間ニ持セ同澤正モ四十騎ヲ切落シ菅谷モ三十キ余切

三三

氏	丁	夫	一	シ	毛	打	切	後	平	落
政	卯	ヨ	引	テ	拳	落	ケ	ヨ	沢	ス
ヲ	佐	リ	返	シ	毛	カ	レ	リ	二	爰
大	貫	方	ス	テ	通	ハ	ハ	援	人	ニ
將	ノ	喜	里	シ	レ	心	ハ	打	正	中
ト	城	ハ	見	ニ	ト	ハ	ハ	ニ	追	山
シ	ヲ	不	敷	ス	差	剛	切	切	付	新
テ	責	和	正	依	通	ケ	力	力	追	藏
西	給	成	木	之	テ	レ	ケ	正	付	平
上	久	玉	敷	小	首	氏	深	引	組	沢
総	留	ヲ	一	田	ヲ	終	手	組	二	源
ヨ	里	小	同	原	取	二	ヲ	人	人	三
リ	二	田	シ	勢	大	被	負	ヲ	去	山
寄	寄	原	引	軍	膳	討	給	組	程	名
給	ハ	方	玉	ヲ	大	菅	瀨	伏	二	八
長	ヤ	ハ	フ	マ	二	谷	川	首	正	郎
ニ	ト	深	以	ハ	怒	ス	小	ヲ	木	瀨
北	北	得	度	テ	リ	力	平	拔	菅	川
条	条	力	正	二	二	サ	次	キ	谷	小
才	勢	ヲ	木	シ	人	サ	相	山	二	平
ヨ	二	永	敷	テ	共	不	並	名	切	次
リ	才	禄	危	テ	ニ	瀨	テ	八	掛	宮
凡	余	十	十	テ	力	川	首	郎	中	崎
田	騎	年	リ	鷹	ハ	力	首	郎	山	

十二ノ廿四(秋)

十	不	戦	奈	ヲ	引	取	合	市	引	兄
リ	扣	疲	奈	指	幸	又	戦	高	連	弟
城	戦	テ	先	添	心	敵	ハ	山	三	里
中	員	二	陣	八	出	勢	大	二	船	見
ノ	ヲ	陣	太	幡	陣	進	備	上	山	ニ
兵	引	二	田	山	十	未	ヲ	リ	工	内
兼	返	譲	源	二	リ	ハ	以	案	一	通
テ	ス	リ	六	休	扱	伏	光	内	陣	ア
心	是	引	相	置	正	勢	手	見	二	ル
得	里	退	懸	右	木	ヲ	勢	ス	貢	風
永	見	小	京	京	大	以	ヲ	マ	寄	聞
追	勢	田	日	介	夫	テ	押	シ	不	ア
セ	ヲ	原	合	殿	ハ	中	散	テ	城	リ
ス	坂	方	火	ヲ	勝	ノ	シ	取	中	依
静	中	ノ	花	先	レ	左	突	大	二	之
ニ	マ	二	ヲ	手	夕	馬	キ	備	ハ	面
返	テ	陣	千	ノ	ル	頭	前	ノ	和	目
テ	引	滝	ウ	大	兵	殿	後	衆	田	ニ
扣	上	川	シ	將	二	三	ヲ	引	甚	備
ハ	テ	蔵	嵐	ト	百	千	リ	返	介	ト
夕	五	人	タ	シ	余	余	討	テ	木	手
リ	切	一	リ	テ	騎	騎	玉	陣	曾	ノ
北	シ	扣	雨	北	ヲ	ヲ	ハ	ヲ	庄	者
条	謀	毛	陣	北	北	ヲ	ハ	ヲ	兵	

三三

是ヲ見テ里見方ノ者凡下迄ノ負軍ヲ習ヒ臆病神付タリ
 其上先陣ノ合戦ニ正木兄弟打死スト覺タリ正木ノ旗見
 一不イヤ可責寄ト太田滝川ヲ先手トシテ百千ノ雷頭ノ
 上ハ落カレル如ク無二無三ニ征山上押懸タリ里見在京
 助又遠ニ引退敵ノ勢ヲ思因ニ引入タリ北条勢可有角ト
 ハ不知一心不乱ニ切崩レ追懸ケルニ正木大膳二百余騎
 八幡山ノ蔭ヨリ押寄鯉ヲ吐ト上ケ横鍵ニ懸入給北条勢
 大ニ周章ニ先陣破シトス左京介左馬頭各白柄ノ長刀打
 振真先ニ力レリ丑ヲ楠菴崎島山大嶋木曾堰内一足モ不
 引相タリ以是又取テ返逃ル所ヲ里見入道城内ノ勢ヲ引
 卒ニ三大將一同ニ責打事火急ナリ依テ寄手ノ業内不知
 者ハ所々ノ難所ニテ打夕リ就中蓮池ノ中ニ追落サレ爰

十二ノ廿四(松原經世)

ニテ大勢被討ケル太田源六同源五引返ニテ打テカレ
 里見右京殿三人張ニ十四束斬レ因テ切テ放源六力兇ノ
 真中ニ被射附馬多リ落テ死テ源五口惜ケヤ思ケン辻風
 ノ塵ヲ捲カフトク懸来ルヲ馬廻ニ扣タリ森隼人カケ
 隔リ引組源五ヲ取テ伏首打落スカレ所ニ正木殿追玉
 一凡木叶トヤ思ケン散リ成テ逃ル爰ニ北条ノ家臣藤
 沢外記羽島藏人中條左兵衛丹後西條左兵衛門各六尺
 有余ノ大男也今日ノ合戦ニ十三度追敵ノ中ニ欠入レカ
 不叶所ト思ヒ只五人踏止テ扣ケル木曾庄兵衛藤沢外記
 ト引組上ニナリ下ニ成組合レカ木曾力カヤ勝レケン外
 記ヲ取テ押ハ首打落ス羽島ニハ黒川權六懸合中條ニハ
 中里源右兵衛門渡リ合西條ニハ正木渡合樹術ヲ尽シテ闘

三五

又北条方十三度近責合之故ニ力疲レテ終ニ里川羽嶋ヲ
 打取丹後惣テ八尺余ノ鉄ノ棒ヲ打振四人ノ者共ヲ一人
 七余サシト追カケル正木大膳是ヲ見テ四人ヲ退ケ大長
 刀ニテ渡合爰ヲ先逃ト闘ケル勝負付サレハ押双テ引沮
 終ニ黒田ヲ打取ケル此勢ニ肝ヲ消シ各船ニ乘テ氏康氏
 政兩大将元船ニ被留早ニ三浦ニ引給然此里見ハ先年ニ
 不似速手無勢ナレハ三浦勢ヲ追懸ル追テ捨置又此
 奈ノ残藪池ノ和田一押寄少ニ戦ケル力不叶トヤ思ヘン
 又相州工司返ス以時小月原ヨリ被映所ノ上総下總ヲ大
 方取返ス篠中ハ足利氏明公ノ所娘也家老正木為實安西
 山木ナリ弟弘康年四十九才ニテ天正六年戊寅五月逝去
 号瑞光院殿在天高存大居士所者ハ本折村也

一里見太郎茂頼其跡
 一茂頼ハ茂弘ノ嫡子也岡本ニ在城ナリ天正年中正木ハ
 膳謀叛ノ風聞アリ依之小田原ト和睦アル天正五年ノ比
 氏政ノ息女ヲ茂頼ニ被遣然此大膳謀叛ノ莫正ニ力ラス
 ノ間合戦ナレ五月茂弘卒去ス時ニ大將俄ニ合戦ノ用意
 ヲナシ七月五日濱荻村杏ヶ崎ニ押寄鯉ヲ上ケ不意ノ事
 也ケレハ不及一戦腹掻切テ死タリ依之岡本ノ城ノ軍勢
 コ討手トシテ相向ノ由聞ヘケレハ先大田喜正引返ス上
 総ノ里見方相責ヘキノ由軍用意アリ雖然此正木大膳ハ
 親ニ替リ飽マテ荒人ナレハ茂頼ノ所方ヨリ忍ノ者ヲ入
 二領内ノ民ヲ令語依之真里谷又四郎城中ニ忍入大膳伏
 給所ヲ一刀ニ差通ス然此物ノ数尾也何国止モト追カ

ク	ル	サ	レ	比	次	才	性	根	衰	ケ	レ	ハ	腹	切	ニ	失	玉	ヲ	依	之	大	田	喜
ノ	正	木	漸	絶	ス	シ	カ	レ	比	蘆	中	ハ	深	九	郎	殿	孫	次	男	深	九	郎	殿
ヲ	以	テ	正	木	ヲ	名	乗	ル	ル	間	南	条	村	島	山	ノ	城	ヲ	取	テ	以	城	
ニ	移	ス	元	龜	三	年	固	本	ノ	城	ヲ	普	請	シ	其	後	正	木	城	ニ	依	テ	
ナ	リ	是	三	補	ノ	寄	手	兩	浦	ヲ	心	掛	押	渡	ル	故	也	我	頼	三	十	三	
ニ	テ	天	正	十	五	年	丁	亥	十	月	廿	六	日	逝	去	号	大	勢	院	殿	岩	泰	英
大	居	士	傳	寺	ハ	本	折	村	也														
爰	、	正	木	左	近	大	夫	勝	浦	ノ	城	主	正	木	大	膳	ノ	伯	母	聳	十	リ	
近	ノ	一	子	大	炊	介	一	宮	ノ	城	主	十	リ	雖	然	正	木	大	膳	謀	叛	ノ	
里	見	ニ	降	卷	レ	房	州	ニ	至	ル	依	之	房	州	ノ	西	連	寺	谷	ニ	蟄	居	シ
然	比	大	膳	謀	叛	ノ	後	里	見	殿	野	心	ア	リ	ト	疑	ノ	心	有	依	テ	房	州
追	出	不	改	ニ	二	人	上	總	ニ	赴	来	テ	圍	中	ノ	葛	黨	ヲ	力	ヲ	イ	清	

十二ノ廿四(松原)七

山	ニ	入	テ	水	ヲ	切	船	ヲ	作	リ	長	校	ノ	葛	黨	ヲ	力	ヲ	イ	常	州	鹿	
島	郷	ヲ	攻	取	又	一	宮	勝	浦	兩	城	ヲ	取	テ	國	中	ニ	威	ヲ	振	テ	天	正
十	五	年	里	見	弔	朝	安	西	遠	江	守	ヲ	以	テ	大	將	ト	シ	丸	束	條	ノ	勢
五	百	余	騎	兵	船	教	十	艘	ニ	取	乘	上	總	國	ニ	押	渡	リ	三	日	三	夜	攻
レ	比	落	ス	斬	ハ	風	雨	ハ	シ	テ	夜	左	近	大	夫	引	其	完	意	兵	教		
十	騎	夜	打	ニ	不	遠	西	打	負	房	州	廿	三	日	退	リ							
一	里	見	茂	康	時	ニ	十	六	才	正	木	大	膳	ヲ	大	將	ト	シ	正	木			
八	郎	板	倉	大	炊	助	ヲ	兩	備	ト	シ	テ	其	勢	都	合	テ	千	余	騎	西	上	
手	ノ	大	將	ニ	ハ	山	川	豊	前	守	丸	ノ	勢	五	百	人	ヲ	率	テ	組	頭	十	人
被	添	真	田	信	清	早	川	石	木	門	黒	川	源	兵	部	和	田	甚	九	郎	真	田	

二六

士	長	被	有	伏	張	喜	都	右	政	曾	權
五	添	添	久	置	之	大	合	忠	八	隱	之
十	勝	又	麓	不	小	二	千	門	郎	岐	助
騎	浦	梶	陸	小	塚	驚	二	竹	兵	其	正
松	城	軍	路	瀨	求	牛	百	田	未	勢	木
丸	主	人	二	城	馬	父	余	藤	加	二	舟
村	王	同	大	二	之	少	人	七	藤	百	後
上	又	嫡	曾	城	助	溺	大	藏	七	五	正
備	矢	子	根	二	蚊	城	船	青	藏	十	木
一	俣	新	伊	鑑	壺	市	十	木	青	艘	左
宮	竹	五	勢	田	沃	ト	艘	帶	木	勝	右
城	城	郎	守	美	入	レ	勝	刀	帶	浦	忠
主	生	二	三	濃	道	頼	浦	椎	刀	小	門
大	主	十	階	守	山	春	兩	木	椎	濱	細
炊	水	騎	園	荒	心	五	所	石	木	雨	野
之	三	并	書	府	二	百	ヨリ	門	石	ヨリ	修
助	十	野	之	臺	百	余	寄	佐	門	騎	理
ヲ	騎	武	助	城	騎	騎	王	久	正	蚊	用
防	并	士	二	二	若	壺	一	間	木	壺	田
シ	野	二	百	加	將	沃	万	五	兵	木	志
又	武	人	騎	治	山	二	出	郎	部	木	木

十二ノ廿四(松尾)

喜	壺	騎	左	組	米	幡	ヲ	谷	向	平	長
ノ	沃	苑	一	子	門	山	リ	川	給	源	南
間	ノ	相	右	百	黒	二	七	隼	正	五	武
二	寄	添	米	五	川	陣	百	人	木	郎	田
小	手	九	門	十	源	二	余	ヲ	大	其	信
川	左	月	水	騎	六	搦	騎	城	膳	勢	香
二	京	廿	曾	并	兵	一	以	代	大	百	ノ
〇	介	五	隱	足	和	十	進	ト	夫	二	押
有	陣	日	岐	輕	田	人	也	レ	源	十	八
其	二	大	用	射	甚	組	大	根	頼	騎	二
程	元	右	田	手	九	頭	膳	古	綱	并	八
二	同	日	忠	射	郎	定	殿	虚	都	野	山
了	天	天	右	手	細	ノ	板	ヲ	合	武	中
訂	軍	軍	米	先	野	真	倉	令	三	士	甲
リ	初	初	門	添	修	田	大	守	千	三	中
十	リ	リ	美	ル	理	信	炊	石	余	百	甲
リ	正	正	田	又	五	濃	助	京	騎	人	是
依	木	木	權	正	人	守	ト	助	大	ヲ	守
之	寨	寨	之	木	ヲ	早	松	壺	田	添	熟
川	ノ	ノ	各	木	五	川	丸	沃	喜	火	田
ノ	間	間	百	丹	組	右	村	ノ	城	ノ	丹
隔	ト	ト	五	後	十	右	八	西	二	子	後
三	力	力	十	同	己	己	八	八	長	坂	守
月	故	故	十	己	己	己	八	八	長	二	藤

三

暮近戦ケル又右京殿七百餘騎ヲ以拔連テ打テカ、ル
 乃喜追崩シレ皆散ニ逃矢又爰ニ大曾根伊勢守三階國
 書助光手ノ者共、身方ニ負テ付タルヲソ意根テレトテ
 二百餘騎、兵ヲ雁行ニ進セ無ニ無ニ懸立ニテ責合テ
 リ光手ノ大將ト佐守常嗣又敗セ大乃喜勢ヲ百七十騎集
 取テ返シ責力ケル右京殿七追立テレ岩麻佐、西ニ引
 返シ至ノ爰ニ小塚求馬蚊産沃入道ニ百餘騎里見勢ヲ崩
 五一戦ニ打負大田喜ヲ差テ引返ス大怒ヲテ目テ千
 余騎ヲ引卒シ八幡山ノ陣寨ヲ捨テ蚊産沃ヨリ寄玉ノ頼
 春八幡山ノ陣ヲハ増田志广守録田外記ニ百餘騎足輕ノ
 射手自人野武士二百人ニテ向目テ五百騎ヲ引テ向玉ノ
 越知川三左木門西本甚左木門ニ百餘騎ヲ付小塚求馬蚊

十二ノ廿四(松屋敷)

産沃入道ニ百餘騎ヲ付夜打セント山田ノ陰ニ廻テ是戰
 疲ニ所ヲ可討謀也大膳大夫是トハ不知一時ニ出張ヲ追
 崩シ乃喜、城ヲ棄取一シト無ニ無ニ責懸テリ頼春ノ
 五百餘騎モ余限リ責罰終日ニ軍更ニ勝負モ不付夜ニ入
 正木殿引退キ岩將ニ陣ヲ取玉ノ其夜越知川三左木門百
 余騎固本甚左木門百餘騎里見右京ノ陣ニ懸リ各百餘騎
 先ノ勢陣小座ニ火ヲカケトキノ声ヲ上レ乃喜右近大夫
 頼春五百餘騎一同ニ欠立レ大曾根伊勢守三階國書之助
 二百餘騎光ヲ横キリ八七女村ヨリ力ケテ出テ一騎モ餘ナ
 ント責テリ正木大膳里見右京助殿ヲ初三千餘騎散ニ
 落夫ス中ニ七小塚求馬蚊産沃入道ハ是非々々右京ト大
 膳ヲ打ハシト跡ヲシトテ追欠ル八七女村ノ西ニテ右

京殿危ヲ見一玉ヲ小塚求馬余ヤシト追カクル所ニ十人
 衆ノ中ニ真田信濃懸隔リ引組タリ真田元ヨリ大力也下
 毛トト上手ニナリ押附ル小塚沈テ上ヲ越セ後ヨリ鎧通
 ヲ以テ突カクル所ヲ押ハテ首ヲ取リ木曾隠岐守是七十
 人衆ノ内不遠寄テムツト組兩方大力故ニ互ニ勝負ツカ
 不木曾鎧通ニテ下ヨリ突通ス互ニ突ツツカレツテ死
 ス蚊壺沢入道正木大膳ヲ討ント近付寄所ニ足輕大將ニ
 青木帶刀佐久間五郎左衛門押隔リ山心怒テ二人ヲ引寄
 首ヲ取ル隙ニ大膳ハ引玉ヲ山心追大馬上ノ頼綱ノ草摺
 ヲツカム頼綱首ヲ引上ケテ下ケ切ニレ玉ヲ跡ヨリ浅井
 大助露崎筑後二人共ニ追付寄大膳ハ仲間ニ持セ夕凡大
 長力ヲ取筑後力真用ヲ打割浅井首ヲ水毛夕マテ討

十二ノ廿四(松原)

落シ長カク馬ノ平首ニ引付退玉ヲ成勢ニ所ヲ消シ二千
 余騎軍ヲ班シテ根古座ノ城ニ引玉ヲ左馬頭茂康ハ里見
 太郎茂頼ノ侍子ナリ天正十六年遠房州岡本ニ在城ス同
 十七年也且館山ノ城ニ移リ十八歳ニテ茶向ス同十九年
 上総國ノ北条家ニ附来ルヲ茂康公ヨリ里見ニ賜リ替地
 ニ三浦四十余郷ヲ差上兩國ノ大將トス茂亮ヨリ茂弘ニ
 渡リ其砌安房上総兩國下総半國三浦四十余郷ナリト云
 茂康ノ簾中ハ信長公ノ御帳ナリ家老ハ山本岡本坂倉堀
 江也慶長八年十一月十六日三十一日ニ逝去号滝潜院
 殿深山芳英大居士所守ハ本折村ナリ慶長三年上総國ヲ
 取上ルル深ヶ原ノ合戦ノ後鹿嶋ニテ替地ニ有石家康公
 ヲ被下云天正十七年也且小田原北条氏直里見ヲ攻入

三五

千由関東八ヶ国、軍士相催スト云
 是レ佐母負ヲ攻ニ其後成州
 岡本城ヲ責メシト云
 才喜頼春其催從ニ隨ヒ大曾根求馬之助三階圖書助ヲ石
 代トシテ三百余騎ヲ差添小田原ニ加勢ス時ニ長南北条
 丙国、城主武田兵部少輔信榮以大勢ヲ喜ヲ責玉ノ兵部
 家臣多賀六郎左米門同南勘解由左米門ニ四百余騎ヲ
 差添才喜、城ヲ責ラレ是レ上岐殿、兵大平相州ニ向ヒ無
 勢ナル所ヲ謀リタル也然レ究竟、要カイ容易ニ不可落
 鶴城、亀城、兩城ヨリ兵ヲ出シハ身方甚難ク及一ニ不然
 兩城ヲ抑シ是ヲ責シハト佐々木駿河守亀ヶ城ニ籠リ
 鶴見甲斐守ニ七十余騎并足輕ノ射手百人野武士七百五
 十人添ラレ又才喜鶴見輝正忠鶴城ニ籠長南方石黒軍人
 助ニ五十騎并足輕七十人野武士百全人指向其后武田信

十二ノ廿四(松原城)

深五百余騎引率ニ家臣六郷左米門三百五十騎指添先陣
 ヲ打ント才喜、向松丸村ニ陣ヲ取其間ニ川一ツヲ隔玉
 岐ノ勢ヲ目懸責玉ノ五月上旬夜ノ間ニ押寄トキノ声ヲ
 揚先鉄炮ヲト心シ一旦一時ニ責破ントス間ニ川一ツ也
 右近大夫頼春下知ノ曰敵ハ大勢ナリ卒小ニ城ヲ奈トナ
 ヲ堅ク城ヲ守ニ矢守ノ城ヲ麻生主水鴻臺ノ城主加治五
 郎有久以兩城主ノ後詰ヲ待一ニト兩日ニ夜堅守ヲ責關
 然所ニ兩城主五百騎翌日、黄昏ニ松丸村ニ押寄兩大将
 大音声ニ罵テ曰例加治麻生後詰トシテ奈向ス城中ノ人
 武田ノ者共剛臆ヲ見給ト名乗力ケ鐘大鼓ヲ鳴シ嗚呼
 才カケ立ル依之多加藏人同勘解由左米門兩大将一戰
 先利先陣敗亡ス其後土岐ノ家臣鐘由美濃守小瀨ノ城

辛

出二百余騎梶新五郎同野武士日人余ヲ引率ニ長南勢
 ヲ討ント岩熊村ヨリ後結不時ニ武田信康六郎左門諸
 共ニ先陣ノ敗走ヲ助ント五百余騎余限ニ責載シカレ
 山中甲斐守兼田丹後守于勢三百余騎火子坂ニ出張シ長
 南勢ヲ一騎七十余カト責ヲリケル武田信康モ勢ヲ凌
 キ力子一戦ニ打負火子坂迄引給土岐勢押打ケル故皆
 手柄アリケル梶新五郎首四ツ取大将見卷ニ入ケル
 南ニ六郷左門武田信康火子坂ヲ引退山中甲斐守勢
 田丹後守相留リ戦ケル工攻ノ家臣藤平源五郎十七才ニ
 子今日未明ノ合戦ニ敵ヲ城外ニ押出不一番ニ首ヲ取
 火子坂ニ至テ六尺有余ノ大界ト渡合即時ニ突伏首ヲ取
 ケル麻生主水時例金一文字ノ立物也勢同諸共ニ後陣ニ

十二ノ廿四(松島鑑)

遮リ火子坂ヲ圍一騎モアマサシト鬪ケリ長南ノ勢加
 郎左門同勘解由余限リニ責ケル間鉄炮ヲ飛シケル至
 水既ニ鉄炮ニ當リ討レケリ山中勢田入替リ責ケレハ長
 南勢散リ戦員皆悉ク敗北ス大将武田信康危ヲ見テ給
 并六郎左門十度ヲテ尉シ上兵糧ハ夜中ニ遣シ迄ニ
 戦ヒアマリ急ナル故翌日六郎左門ハ山中甲斐守ヲ手
 痛攻欠ケ折ニ切抜ス然レ南運来力馬ヲ放テ若黨三人件
 間ニ人後立ニ成テ落行ケル陸奥源六平歩軍ノ勇士太刀
 振テ追懸大音上ニ六郎左門殿穢シ返シ玉ハト呼ル左
 米門疲十力ヲ引返怒テ云ク匹夫此左米門ヲ討ントハ推
 参也ト二打三打戦引組テ火子坂ノ上ヨリ谷底ニテ落ケ
 ル力終ニ左米門殿上ニ成リ首ヲ打ント腰ヲ搜ルニ刀ヲ

圭

武大負レテ逃ケル房州勢ヲ折矢種ソキケル故此所ニ
 折川トテ今ノ世迄モ有ト云又久保坂ニ廻リシ房州勢ハ
 身方ノ敗軍ヲ聞テ左足モナク逃ケルト云抑此頼春ハ父
 土岐彈正少弼頼貞入道慶岩ノ長男也小身ニテ敵ヲ四方
 二受且暮ノ合戦無止先房州里見殿又上総根占屋ノ城主
 正木大膳大夫勝浦ノ城主正木左近大夫長南ノ城主武田
 兵部少輔信榮長北ニハ一宮ニ正木大炊之助以外八幡ノ
 城長志ノ城鞠谷是皆敵對シテ合戦ス里見又甲州信玄北
 条氏康父子佐貫ノ勝所方勝見ノ勝所方上総下総安房三
 ケ國ノ内四ツ五ツニ分レテ合戦止時トシ其中ニ万喜千
 葉ノ両家ノ北条方ニモ降参セテ勇氣ヲ守テ居テリケ
 ル千葉都胤ノ家人ノ為ニ殺サレ去ル天正十三年乙

十二ノ廿四(杉原)

酉五月朔日小姓栗田万五郎配膳ノ時過夜有千葉大ニ叱
 ル万五郎返吞ヌ都胤怒テ踏倒ス其後万五郎寢所ニ忍入
 一刀指遂電ヌ未死依之千葉ニ子細ヲ夕ツヌルニ栗田刀
 所以テ告家臣中村雅樂助設樂左衛門兩人下知ニテ追出
 菊間ノ墓ニテ追附草薙村ニテ打殺ス万五郎年廿一才ナ
 リ都胤ハ色ニ療治シテモ不叶七月五日ノ朝死ス子息幼
 稚ナリ北条ニ言上ス氏政下知ニ依テ千葉ノ城ヲ北条持
 之都胤ノ嫡男ヲ云新助天正十三年十一月廿一日ヨリ千
 葉宮五日ノ内取立遣營ス外ニ辻宮アリト云々都胤ノ息
 女十二女ニ成ルヲ鹿鳴ニ置キ二女ノ男子新介ヲ證人ト
 小田原ニ置設樂左衛門小田原ニ居新助ヲ養育ス中村
 雅樂助常顯ハ鹿鳴ニ居テ千葉ノ家人ヲ鹿鳴ト千葉兩方

五三

天	已	貴	即	門	ヶ	浦	木	余	代	見	二
正	後	ケ	時	ヲ	折	ノ	左	騎	ノ	下	置
十	三	レ	二	責	節	城	近	ヲ	城	總	諸
七	四	凡	城	破	城	ヲ	大	添	ヲ	ノ	方
年	年	ヲ	ヲ	リ	中	出	夫	勢	攻	守	ノ
三	貴	千	乘	城	無	夜	鑓	二	玉	二	敵
月	ケ	ス	取	代	勢	ノ	田	遣	ヲ	成	圍
三	レ	鍾	其	鹿	ニ	間	ノ	シ	依	鷹	ナ
日	凡	田	後	草	テ	二	留	相	之	野	リ
農	落	美	里	權	二	小	守	州	万	新	天
民	又	濃	見	之	三	濱	ヲ	三	喜	五	正
疎	是	守	家	助	十	ノ	伺	浦	頼	兩	十
遊	故	万	臣	ヲ	人	城	ヒ	二	春	大	二
ヒ	二	喜	山	討	成	卫	其	弁	ヨ	將	年
ト	鍾	勢	川	取	ケ	押	勢	向	リ	相	二
名	田	ヲ	豐	其	レ	寄	百	ス	代	州	月
ワ	口	語	前	外	ハ	喊	五	此	宮	三	里
ヶ	惜	ラ	守	雜	ナ	ノ	十	時	鍵	浦	見
潛	ク	イ	以	兵	ク	声	騎	勝	田	ヲ	左
二	思	天	下	毛	ナ	ヨ	二	浦	美	越	馬
大	ヒ	正	度	不	ク	ト	月	ノ	濃	氏	頭
工	ケ	十	々	殘	大	ツ	上	城	守	直	茂
二	レ	三	馳	打	年	ト	旬	主	三	ノ	康
三	ハ	年	向	取	ノ	上	勝	正	百	飢	里

十二ノ廿四(松尾)

陣	万	寅	濱	木	ノ	二	子	ヲ	二	リ	人
道	喜	正	二	左	城	入	ノ	シ	懸	ヲ	凍
一	ノ	月	出	近	主	潛	刻	ニ	ケ	見	船
里	城	十	テ	大	美	二	二	返	火	立	二
半	ヲ	九	小	夫	濃	大	忍	リ	ヲ	昔	乘
ヲ	責	日	船	漸	守	千	寄	依	可	九	小
越	ハ	正	二	ハ	守	ノ	リ	之	放	弘	濱
苜	シ	未	乗	助	ハ	門	右	ニ	謀	ノ	ノ
谷	ト	大	テ	リ	大	ヲ	ノ	三	二	千	城
村	俄	膳	勝	近	辛	開	上	日	テ	早	ノ
二	カ	大	浦	習	ヨ	キ	リ	ニ	大	城	東
到	二	夫	ノ	ノ	リ	処	階	テ	工	二	北
リ	押	頼	城	兵	攻	二	子	階	二	懸	ノ
万	寄	調	二	十	討	三	ヲ	ヲ	人	ケ	門
喜	例	房	落	四	事	人	シ	シ	ハ	シ	切
右	ノ	州	ス	人	急	附	川	ヲ	間	階	岸
近	長	及	ト	ヲ	ナ	火	ノ	シ	ノ	子	ノ
ノ	谷	辛	云	引	リ	シ	積	ヲ	積	ヲ	下
大	川	勢	天	具	依	テ	ヲ	考	ヲ	移	二
夫	準	九	正	シ	之	喚	上	ハ	ノ	テ	思
頼	人	九	十	城	今		同	ノ	積	船	寄
春	助	百	八	ノ	ノ		月	五	ヲ	ヨ	岸
兼	為	余	年	南	城	所	日	日	ノ	リ	ノ
テ	先	騎	丙	ノ	主	ヨ	ノ	ノ	城	城	週

先

小田喜步軍ノ者ノ中ニ櫻井喜六横田藤内トテ二人ノ忍
 者ヲ置兩人事ノ大夏ヲ急ニ告シ故横山石見越知川三尤
 衛門山中主^善三人ニ軍勢二百騎苜谷原ノ萱ノ中ニ隱シ
 置敵寄來ルヲ待又城中ニハ五百余騎ヲ備待懸タリ去程
 ニ正木大膳頼綱小田喜ヲ發シテ苜谷原ニ至ル時埋伏夕
 ル横山石見守七十騎喊ヲ上テ真先ニ懸出ル越知川三尤
 衛門カ七十騎後陣ノ後ニ籠喚呼テ穴立ル時ニ正木ノ家
 臣正木孫佐安西市之正兩人命ヲ捨テ防戦ケレ氏終ニ討
 負苜谷原ヲ上リ小田喜差テ引退越知川是非討留ト押懸
 爰ニ安西市之正兩人此者共未討死シテ大將ノ危ク見ハ
 ケレハ右ノ兩人引返シ命モ不惜闘ヒタリ越知川三左衛
 門正木孫佐ト渡合孫佐ヲ切落シケル安西市之正獅子ノ

十二ノ廿四(松尾集)

齒啣ヲナシ一文字ニ懸寄山中甲斐守カ一子主膳掛隔リ
 引組兩馬力中ニ落ル市正大力ニテ主膳ヲ取テ押上首打
 落ス横山石見守ノト打市之正真甲ヲ切レテ力ヲ横山ト
 引組安西大カナレ氏深手ヲ負故ナシク首ヲ被取ケル
 既ニ其夜ノ明方大曾根伊勢守熱田丹後守岩正邑ヨリ押
 寄ニ百余騎喚テカケル又南丹波守三階圖書助兩人七十
 五騎ニテ苜谷原上リニ追カケル正水大膳追カケテ危
 ク見ル時城代長谷川隼人引返シ南丹波守隼人ニ討掛ル
 隼人命ヲ惜テハ大膳殿ヲ助ニアラスト見ヘケル南丹波
 ニ渡合秘術ヲ尽ニ戦タリサレ氏長谷川鑑ノ石人ニテ丹
 波ヲ突通ス大曾根伊勢守入替リ戦ケル勝負ワカサレハ
 寄テ組兩方石倉ノ大カ也上ニ成下ニナリ命限リニモハ

辛五

合又勝負未見所ニ堀内土佐守百五十騎ニシカケ付ケ長
 谷川ヲ引返セハ大曾根不遠首ヲ取堀内土佐守大曾根伊
 勢守三階圖書助熱田丹後守四人ノ勢四百余騎并先陣ニ
 百余騎都合六百余騎ノ軍勢共小田喜ヲエリニ押寄ケル
 森ノ宮正木大膳頼綱六人ノ大将余ヲジトナギ立ル大膳
 毛既ニ危見エタリ例ノ大長刀ヲ水車ニ廻シ兵六七人終
 ニ切ス上ツヒテ力ノ喜勢拾余人ニ手ヲ負セ長力ヲ
 馬ノ牙首ニ取添追来兵ヲ尻目ニ瞋シ引退シイキヲイニ
 肝ヲ消シ一騎當千ノ力喜ノ六大将及兵共軍ヲ班シテ
 返ス跡ニ留シ豊崎王計百餘騎ニテ小田喜ノ城ヲ固又行
 方大截法本出羽百餘騎城ヲ出船子八幡山迄迎ニ出依之
 大膳虎口ノ難ヲ遁レテ根占屋ニ飯城スト云同早七月十

十一ノ廿四(松原)

日小田原北条氏直秀吉公ノヲナニ亡サレ依之東八州
 家康公ニ授出テ間津江置ノヲ本田中務太補忠勝平若
 王計頼親吉島并彦右衛門元忠等教ヲノ軍勢ヲ指回玉
 故ニ安房上総下総常陸四ヶ國ノ兵氏各和睦シ今迄ハ
 敵身方ト隔シ七令度互ニ助合上方衆ノ軍ノ模様ヲ可見
 侍ケル去程ニ三人ノ侍大將其勢五力余騎下総ニ表力
 ル比風聞シテ力余騎下総ニ至リ上総ニ向共沙汰シケル
 故ニ和睦相談モ忽衰シ我先ニト落失ス佐貫東金土氣土
 浦相馬鹿島千葉佐倉鴻巣長南長北伊北鶴ノ城龜ノ城一
 ノ宮久留里以下四十八ヶ所皆城ヲ明メト云依之三大将
 下総上総平均スト云力喜ノ城ヲ右近大夫頼春ハ城ニ火
 ヲ懸家臣ヲ召連小瀬浦ヲリ船ニ乘リ江州平沼ニ落自夫

幸六

三河國	走リ	死	下	云	家	臣	平	河	二	到	者	此	八	頼	春	平	河	二	
家	名	賜	其	子	孫	一	云	長	南	一	城	主	武	田	信	榮	一	長	南
道	一	落	松	代	長	國	寺	二	止	儿	禪	宗	也	即	千	以	寺	二	死
北	一	方	一	城	一	落	鏡	力	谷	二	至	一	火	一	手	一	見	儿	時
二	昔	一	書	一	屈	谷	一	云	今	一	文	字	二	鏡	谷	一	書	一	又
月	十	九	日	願	知	拜	領	本	田	中	務	太	浦	忠	勝	小	田	喜	一
忠	泰	一	石	同	國	小	井	一	本	田	左	忠	門	重	次	一	石	同	國
紀	伊	守	家	信	五	千	石	同	國	藻	原	大	久	保	次	郎	右	忠	佐
同	國	佐	貫	内	藤	深	右	忠	門	家	長	一	石	同	國	鳴	戸	石	川

十二ノ廿四(松屋)

夫	康	道	三	石	後	二	長	門	一	云	久	留	里	大	須	賀	五	郎	右	忠
三	石	同	國	矢	馬	居	右	忠	門	元	忠	一	石	以上	下	德	園	南	指	松
平	三	郎	右	忠	門	康	元	一	石	同	國	高	保	科	甚	四	郎	正	一	石
長	盛	喜	同	國	伍	倉	三	補	並	物	茂	次	一	石	同	國	所	本	多	縫
一	内	久	能	三	郎	右	忠	門	家	能	一	石	同	國	多	高	保	科	甚	四
光	三	郎	正	光	一	石	同	國	飯	沼	松	平	外	記	伊	昌	二	石	同	國
仙	三	郎	茂	乾	一	石	是	相	馬	一	内	也	佐	倉	一	内	本	多	帶	力
國	生	笑	西	郷	孫	九	郎	家	貞	五	千	石	又	上	德	園	山	口	邑	武
鄉	坪	内	喜	太	郎	二	千	石	以上											
天	正	十	九	年	文	祿	四	年												
四	十	八	城	没	落	一	後	在	城	十	リ	元	和	元	年	三	リ	寛	延	四

幸

三十八年	成中	真頼朝公	治世	室曆六	丙子	延五百五
七	年	二十	九	扇氏公	日	四百二十一
室曆六	年	子	延百七十三	年	二十	九
二十	九	家康公	治世	室曆六	年	丙子
長六	年	卯	将軍	成	元年	丙
小判	初	ル				
天正	十	年	三	月	十	一
年	二十	九	源頼朝公	流	落	房
人既	二	鎌倉	二	成	以	共
事	因	成	時	十	リ	

